

平成 21 年度春期 応用情報技術者 午後試験 解答速報

(株)アイテック 情報技術教育研究グループ 2009,4,20 発表, 2009,5,29 修正

問 1 マーケティング戦略の立案 (経営戦略)

設問 1

- (1) 可処分所得：イ
調理と食事の楽しみ：ウ
来店の頻度：ア
- (2) 店舗面積が狭く，重点商品に絞った商品揃えが必要であるため。(30 字以内)

設問 2

a：オ， b：ア， c：エ， d：カ

設問 3

e：ア

設問 4 “豊かな食の提供”という店舗コンセプトに合致しないため。(30 字以内)

問 2 ハッシュ法 (探索アルゴリズムであるハッシュ法の一つ)(プログラミング)

設問 1

異なるキー値に対してハッシュ関数によるハッシュ値が一致してしまうこと

設問 2

- (1) 16 37 23
- (2) ア：node.key が key と等しい， イ：node node.nextNode， ウ：null

設問 3

エ：key,data,table[hash]， オ：table[hash]

設問 4

- (1)すべてのキー値に対するハッシュ関数の結果が一致する
- (2)O(1)

問 3 SWOT 分析 (戦略立案・コンサルティングの技法)

設問 1

- (1) :T, :T, :O, :W
- (2) a:キ, b:エ

設問 2 ア

設問 3 ウ

設問 4

新製品戦略上のメリット：

製品に対する顧客の要望を製品開発のために活かすことができる。

物流戦略上のメリット：

顧客への配送先確認が不要となり，配送計画を迅速に決定できる。

問 4 災害復旧対策 (ディザスタリカバリ)(システムアーキテクチャ)

設問 1

a : 短い , b : 1 , c : 端末

設問 2

A : ウ , B : ア

設問 3

レベル 1 : A , レベル 2 : B , レベル 3 : なし

設問 4

(1) 50M ビット / 秒

(2) ウ

問 5 DHCP の利用 (ネットワーク)

設問 1

a : ア , b : エ , c : ア , d : イ , e : オ , f : U , g : B

設問 2

h : 192.168.10.190 , i : 192.168.10.150 , j : 192.168.10.190

設問 3

192.168.10.66 ~ 192.168.10.113

設問 4

1 台が故障した場合、ネットワークに接続できない PC が発生する。... (2009,5,29 修正)

問 6 注文管理システムの設計と実装 (データベース)

設問 1

a : 顧客番号 , b : , c : 販売単価

設問 2

d : **SUM(TempTbl.小計) ... (2009,4,20 PM14:30 に修正)**

e : **UNION ALL ... (2009,5,29 修正)**

f : 注文明細.商品番号 = セット商品.セット商品番号

設問 3

場合 : 該当商品に対応する新商品が複数存在する場合

場所 : (あ) , 字句 : DISTINCT

問 7 携帯端末の省電力 (組込みシステム開発)

設問 1

a : 割込み処理 , b : タイマ割込み処理 , c : T

設問 2

d : 0.9 , e : 0.0095

設問 3

- (1) ほかのタスクと比較して優先度を一番低くする。
- (2) 待ち状態

問 8 通信販売用 Web サイトの設計 (情報システム開発)

設問 1

a:ケ, b:オ, c:エ, d:商品, e:予約販売商品, f:ウ

設問 2

g:ショッピングカート内の商品の購入手続きを行う

h:ショッピングカートから商品を削除する

設問 3

商品追加と削除のトランザクションが同時に実行されるとデッドロックが発生する可能性がある。(45字以内)

問 9 ファイアウォールの設定 (情報セキュリティ)

設問 1

a:ア, b:イ, f:イ, g:ウ

設問 2

c:220.1xx.2xx.4, d:210.2yy.1yy.100, j:RADIUSサーバ

設問 3

h:社内 LAN 上の IP アドレスをインターネットに対して隠蔽する

k:リモートアクセスの利用状況を記録すること ... (2009,4,20 PM14:30 に修正)

設問 4

e:ア, i:オ

問 10 営業支援システム開発プロジェクトの管理 (プロジェクトマネジメント)

設問 1

a:イ

設問 2

(1) b:プロトタイプ

(2) ア

設問 3

- ・ システムの目的の範囲内の内容であること
- ・ 予算の超過なく実現できる内容であること
- ・ 納期の遅延なく実現できる内容であること

設問 4 工

設問 5 イ

問 11 SLA (Service Level Agreement)(IT サービスマネジメント)

設問 1 ウ , エ

設問 2

(1) a : 99.5% , b : 92.5%

(2) T 社に原因のある事象は免責事項とし , 実績値算出から除外する

設問 3 原因 : イ , 原因 : エ

設問 4 ウ , エ

問 12 DB 監査ツールを利用したシステム監査 (システム監査)

設問 1

監査の独立性 :

(だれ) システム部の Y 部長

(何をした) DB 管理者であるシステム部の Z 君を技術担当として監査チームメンバに任命した。

監査手続きの正当性 :

(だれ) Z 君

(何をした) 業務部の特別な行動を避けるために , 事前の申入れなしに DB 監査ツールを導入した。

設問 2

予備調査 : オ

本調査 : ア

評価・結論 : イ

設問 3

(1) a : DB

(2) 管理 PC から業務 DB へのアクセス情報

設問 4

a : カ , b : ウ , c : エ

以上